学校番号	1007

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『JOY of Music』（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱では斉唱、混声合唱に取り組みます。
・器楽ではギター、ボディパーカッション等の実技実習を中心に取り組みます。
　ギターでは１、２年次に学習した、基本的な音階や簡単な課題を踏まえ、楽曲の独奏、２、３名でのアンサンブル、弾き歌い等に取り組みます。
・評価にあたっては課題への取組み状況、ワークシート等の記入内容等も重視します。
　また、実技課題については音楽経験の有無に左右されないよう、形成的評価（現在のレベルから努力して上達した部分を評価する）で評価します。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音 楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫をいかした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	曲想を感じ取って,曲にふさわしい発声で歌おう	歌うことの楽しさを感じ取る これまで習得してきた歌唱の技能を応用し、表現を工夫して歌う。 ・校歌 ・愛唱歌 ・星めぐりの歌 ・ロマンチストの豚 など	a: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした歌唱表現をするための技能を身につけている。 b: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした歌唱表現をしている。 c:歌唱活動に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動にとりくもうとしている。	聴取 実技テスト ワークシート	観察 聴取	観察
	リズムの重なりあいや 音色の違いを感じ取ってアンサンブルを楽しもう	曲の特徴を理解しながら、表現を工夫して演奏する ソルフェージュ（リズム） Linear Liner Clap-pat-Tap	a: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした器楽表現をするための技能を身につけている。 b: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした表現をしている。 c:器楽活動に関心を持ち、主体的・協働的に器楽の学習活動にとりくもうとしている。	聴取 実技テスト ワークシート	観察 聴取	観察
	ポップスの特徴を理解して表現豊かに歌おう	日本や外国のポップスの特徴を理解したり、歌詞や曲に込められた思いを歌ったりしながら、表現を工夫して個性豊かに歌う。 【歌唱】 ・時代 ・春よ、来い ・Michelle ・I Need To Be In Love 【鑑賞】 「WHO ARE THE BEATLES?」	a:芸術としての音楽と文化的･歴史的背景､他の芸術や文化との関りについて理解するとともに､曲や演奏に対する評価とその価値について考えながら､音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現をするために必要な技能を身につけている。 b: 芸術としての音楽と文化的・歴史的背景､他の芸術や文化との関りについて理解するとともに､曲や演奏に対する評価とその価値について考えながら､音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり､曲の表現内容を理解し､創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現をしたりできる。 c: 芸術としての音楽と文化的・歴史的背景､他の芸術や文化との関りについて理解するとともに､曲や演奏に対する評価とその価値について主体的に考えながら､音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり､曲の表現内容を理解し､創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現を意欲的にする。	聴取 実技テスト ワークシート	観察 聴取	観察

	和楽器に親しみ、表現豊かに演奏しよう	和楽器に親しみ、その特色を味わうとともに、奏法を身に付け、音色や表現の工夫して演奏する。 ・花かげ ・島人ぬ宝	a:曲の表現内容やさまざまな表現形態による器楽表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした器楽表現をするための技能を身につけている。 b:曲の表現内容やさまざまな表現形態による器楽表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした器楽表現をしている。 c:器楽活動に関心を持ち、主体的・協働的に器楽の学習活動にとりくもうとしている。	ワークシート	観察 ワークシート	観察
2	ギター弾き歌いに挑戦	ギターの音色や表現の特色を味わうとともに、これまで習得して音色や表現を工夫して演奏する ・コードの奏法 ・Let’s Play the GUITAR 1・2 ・乾杯 ・明日があるさ	a:曲の表現内容やさまざまな表現形態による器楽表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした器楽表現をするための技能を身につけている。 b:曲の表現内容やさまざまな表現形態による器楽表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした器楽表現をしている。 c:器楽活動に関心を持ち、主体的・協働的に器楽の学習活動にとりくもうとしている。	聴取 実技テスト	観察 聴取	観察 ワークシート
	曲の内容を理解して、日本や外国の歌曲を表現豊かに歌おう	さまざまな言語による歌曲に親しみ、それぞれの特徴を理解するとともに、これまでに習得した歌唱の技能をいかし表現を工夫して歌う。 ・待ちぼうけ ・北秋の ・初恋 ・Das Veilchen ・Sento nel core など	a:音楽の美しさと音楽の構造との関りについて理解するとともに、曲の表現内容及び、曲や演奏することと生活や社会とのかかわりについて理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした演奏表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽の美しさと音楽の構造との関りについて理解するとともに、曲の表現内容及び、曲や演奏することと生活や社会とのかかわりについて理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした演奏表現をしている。 c:歌唱活動に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動にとりくもうとしている。	聴取 実技テスト	観察 聴取 ワークシート	観察

	曲の内容を理解してミュージカルナンバーを歌おう	物語のあらすじや歌詞の内容を理解し、登場人物の心情や場面の状況を考え、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。 【歌唱】 ・夢やぶれて ・民衆の歌 【鑑賞】 ミュージカル 「レ・ミゼラブル」	a:芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関りについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその価値について考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現をするために必要な技能を身につけている。 b: 芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関りについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその価値について考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現をしたりできる。 c: 芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関りについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその価値について主体的に考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果をいかした歌唱表現を意欲的にする。	聴取 実技テスト	観察 聴取 ワークシート	観察
3	合唱 ～ハーモニーを感じて～	合唱活動に興味をもち、歌詞の内容や曲想を生かして、声部の役割を理解し、全体の響きに調和させて表現を工夫して合唱をする ・混声3部合唱 「COSMOS」	a: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした歌唱表現をするための技能を身につけている。 b: 曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を活かした歌唱表現をしている。 c:歌唱活動に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動にとりくもうとしている。	聴取 実技テスト	観察 聴取	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度